



岡山の桜の開花も発表され、まさに七十二候でいうところの  
さくらはじめてひらく こう  
 「桜始開」候となりました。しかし、今年の春は、新型コ  
 ロナウイルスのため、明るい気持ちにはなれません。

全国の学校が、三月に休校となりました。休校の間、船穂小学校では、登校日を設けることをしませんでした。子どもたちへの感染の可能性を少しでも減らすための判断です。船穂小学校のこうした思いをご家庭の方でも真摯に受け取り、同じ思いで応えてくださいました。本当にありがとうございました。

ゆきにたえて、ばいかうるわし しもをへて、ふうようあかし  
 耐雪梅花麗。経霜楓葉丹

てんいをしる  
 西郷南洲「識天意」より

厳しい雪の寒さに耐えて、梅の花は美しく咲く。冷たい霜を凌いで、楓の葉は見事な赤色に色づく。西郷隆盛がイギリスに留学する甥に贈ったはなむけの言葉です。

この言葉を今年の卒業生たちに贈りました。苦しい時を乗り越え、一人一人美しい花を咲かせてほしいです。1～5年の子どもたちへも同じ思いです。



4月には、子どもたちが進級します。船穂小学校のメンバーも新しくなります。新年度になっても、本年度同様、子どもたちの生命を最優先しながら、粛々と船穂小学校の教育を進めていきたいと思ひます。この3月の学習も補っていきたくと思ひます。これからも、本校の教育活動に対しまして、ご支援をよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、保護者の皆様には、今年1年間、お子様にかかわる教育活動をはじめ、コミュニティスクールの立ち上げや、行事の見直し等、大変お世話になりました。ご無理もいろいろと申したことと思ひます。それでも、船穂小学校を支え、一緒に取り組んでくださいました。本当にありがとうございました。



保護者の皆様方、地域の皆様方に、心よりお礼申し上げます。